



福島県浪江町

企業版ふるさと納税



☆ 持続可能なしごとづくり事業 ☆

「スマートコミュニティ構築事業」

浪江町は震災以降、原子力や化石燃料に頼らない「エネルギー地産地消のまちづくり」を理念に掲げ、ゼロカーボンシティの推進に取り組んでおります。

- 令和2年3月5日に環境省が推奨する「ゼロカーボンシティ」（2050年二酸化炭素排出実質ゼロ）を宣言。
- 令和5年3月「浪江町地球温暖化対策総合計画～なみえエネルギーチャレンジ2035」を策定。



○スマートコミュニティ構築事業

- 浪江町の復興にあたり「非常時の安全・安心」「再生可能エネルギーの導入」「生活利便性の向上と新たな雇用の創出」をスマートコミュニティの構築で目指します。
- 道の駅をエネルギーマネジメント拠点として、交流人口の確保のための拠点整備を通じ、新たなまちづくりの実現を目指します。
- 復興のシンボルになる事業として「環境への配慮」「暮らしやすさ」「安全・安心」「訪れたくなる」ことを目指します。

◆寄附金の使途◆

- ・「ゼロカーボンシティ」実現に向けた再生可能エネルギー等の設備増設
- ・「水素利活用」に関するプロジェクト推進 等

「再生可能エネルギーおよび水素社会先駆けの町」として全国、さらには世界のモデルとなるまちづくりを目指す、浪江町の取組に対して支援をお願い致します。